

道徳便り



金沢錦丘中学校

令和4年8月29日(月)

親子の手紙「第1弾 1年生編」

～普段は言えない思いがあふれた素敵な手紙がいっぱいです～

「親子の手紙」へのご協力、ありがとうございました。「普段は言えないけど…」「本当は…」というみなさんのさまざまな思いに胸がいっぱいになりました。保護者の方々もお忙しい中だったと思いますが、お子様との、また生徒のみなさんはおうちの方との、温かいやりとりができるひとときになっていれば幸いです。ご提出いただいたものは石川県の「親子の手紙」に応募いたしました。結果は11月頃になります。その前に素敵な手紙を少しですが学年ごとにご紹介したいと思います。

母 毎日おいしいお弁当を作ってくれてありがとう。おかげで午後の授業、部活を頑張ることが出来ます。これからも、毎日おいしいお弁当をよろしく願います。

生徒 空っぽのお弁当箱を見ると、「今日も元気だね」と安心します。昔は機関銃のようにお話してくれたあなたも、少し大人になり口数も減ってきましたけれど、毎日空っぽのお弁当箱から、ありがとうを受け取っています。

母 こちらこそバタバタと待つてもらうことも多くてごめんね。毎日忙しい中、いろいろ話してくれたり、お手伝いもたくさんしてくれたりしてありがとう。一緒に過ごす時間は一日の疲れも吹き飛ばす幸せな時間です。

生徒 私が不機嫌なときとかでも、毎日同じように優しく話しかけてくれてありがとう。朝、学校に行くときも本当は落ち着いて話をしたいよ。けれど、ついせっかちになったりしてしまっごめんね。



母 毎朝お弁当を作ってくれてありがとう。毎日私よりも早く起きて、おいしいお弁当を作ってくれるから、お昼ご飯の時間は毎日黙食だけ楽しいよ。お肉が入っている日は最高だよ。これからもおいしいお弁当を作っごね。

生徒 母は昼休みになると、頻りに時計を見ています。弁当の蓋を開けて喜んでくれる頃かな。そろそろお肉を食べることができたかな。母の昼休みはあなたの笑顔でおなかいっぱいです。



母 せっかく、いつも私のことを心配して怒ってくれていたんだね。ありがとう。私も合唱コンクールはすごく緊張したけど、応援してくれたお母さんのおかげで最高の発表ができた。本当に感謝してるよ。

生徒 いつもあなたのことが心配で、つい口出ししてしまいごめんね。今はなんとか我慢しています。もう中学生だけれど、合唱コンクール、大勢の前で堂々と発表する姿に感動して涙。私の娘が一番だと思いました。親バカです。

母 「ただいま！」元氣よく帰宅する声を聞くとうれしくなります。初めてのことはかなりの中学校生活に不安がありました。ただいまの一言がそんな不安を吹き飛ばしてくれました。これからも元氣なただいまを聞かせてね。

生徒 「ただいま」の一声が不安を吹き飛ばしているなんて、初めて知ったよ。いつも嬉しそうに「おかえり」と言ってくれて、そういうことだったんだ。おかえりを聞くと安心します。こちらこそ、これからもよろしくね。

母 あなたの機嫌が悪いときこそ、可愛い笑顔で素直に接してくれたらなあと感じますが、感情的になっちゃいまい難しいこともあるでしょう。将来思い出話として、今を楽しく語れるようになるよう見守っていますね。

生徒 どんな悪口を言っても、ずっとお世話してくれてありがとう。これからは、迷惑かけるかもしれないし、ケンカするかもしれないし、顔を見たら、悪口しか出ないこともあるかもしれないけど、よろしくね。